

## 冠鷲

Crested Serpent Eagle

川本恒一

KAWAMOTO Kouichi

造形芸術学科



SNSの記事がきっかけになり、冠鷲が観測しやすい冬に石垣島へ来島して感じるの、人と野生動物の距離が近いという印象です。八重山諸島の中でも他の島に比べ道路が整備されており、車での移動が多く道路の脇で頻繁に野生動物と出会う機会があります。ただ自然と人間社会が近いと起こってしまうのが、交通事故です。私が観察を続けている冠鷲は鷲と言う割には小型で俊敏さはありません、道路の開発がなければ本来見ることが難しい希少な鳥です。幼鳥発見数が20に満たない状況で年間事故死数が6～7件もあるのは、きわめて種の存続が危うい状態です、私の制作するイラストレーションをSNSや個展などで発表することにより冠鷲の認知度を上げ、少しでも種の保存に貢献出来るように作品を制作しております。

ヨコF6 (410×318mm) デジタル 2023年制作 ギャラリー風 2024年1月